

ナガセ部署

1. 東進ハイスクール本部

大学受験予備校『東進ハイスクール』を運営・管理している教育の実践部門です。東進ハイスクールは首都圏を中心に直営校を展開。第一志望校合格を人生の中間目標として捉え、受験勉強をを通じて心を育て、自立した人財を育成します。社員は、校舎の担任として、生徒面談などを通じた本当に学力を伸ばすための指導や、ホームルーム、保護者会の実施、生徒向けイベントの企画や運営など、様々な仕事を担当していきます。

2. 衛星事業本部

ナガセでは、全国の意欲ある生徒たちに良質な学習環境を提供する「教育の機会均等」という旗印を掲げており、志を共にする全国の有力な塾・予備校を繋げ日本最大級の教育ネットワークを構築してきました。衛星事業本部は、そのネットワークの中心としてフランチャイズ加盟校である全国の塾・予備校への支援業務や、全国にネットワークを普及・拡大する取り組みを行っています。高校生対象の『東進衛星予備校』、小学生対象の『四谷大塚NET』、中学生対象の『東進中学NET』など、指導ノウハウ・技術力を融合し、首都圏・地方という地域の区別なく全国区で競い合うことのできる仕組みを創り上げています。

3. ビジネススクール本部

ビジネススクール本部では大学生・社会人を対象として教育・研修事業を行っています。世界を舞台に活躍できるビジネスパーソンを育成するため、企業向けのビジネス英語講座、中国語講座、異文化理解講座など様々なプログラムを開発。日立製作所・本田技研工業・AGC・みずほ銀行・三井住友銀行などで採択され、目覚ましい効果を上げ、高い評価を得ています。また、大学の初年次教育、リメディアル教育でも、独自のカリキュラムとその運用で他の追随を許さないポジションを確立しており、日本の大学教育の活性化に貢献をしています。

4. Toshin Digital University

Toshin Digital Universityでは、データサイエンス分野における全米大学ランキングNo.1を誇るカリフォルニア大学バークレー校と協働でオンライン講座を提供。シリコンバレー発の最先端技術やビジネス応用事例を豊富に網羅し、進化を続けるAI・デジタル技術を実際のビジネスに結びつけるためのスキルを育成します。

グローバルコンテンツのみならず、データサイエンス・AI領域の国内第一人者を講師として招き入れ、プログラミングやAIの基礎基本から学び、実際のビジネス現場で活躍するためのスキルや視点まで身に付けられるオリジナルコンテンツを豊富に制作。「技術をビジネスに活用する」ためのリアリティを追求したカリキュラムを提供しています。

5. こども英語塾本部

全国の3歳から12歳までのこどもを対象に、英語教育を通して、利他精神をもってグローバル社会で大活躍し、社会・世界に貢献する人財の育成を目指しています。世界150カ国で44年以上愛され続け、日本でもなじみの深い『セサミストリート』をコンテンツ教材の中核に据えて、こどもたちが楽しみながら自然に、そして、自ら進んで英語を身に付けられるプログラムを提供しています。従来の英会話教室にはない圧倒的な学習量を確保し、従来を覆す英語力を徹底的に鍛えています。

6. コンテンツ本部

「独立自尊の社会・世界に貢献する人財を育成する」ために、教育のイノベーションに果敢に挑戦しています。学力を伸ばすだけのコンテンツではなく、人間力＝心知体を鍛える革新的なコンテンツの制作と提供を目指し、開発部、教務部、模試制作部、模試営業部、添削部、放送制作部、運営部、人財開発部、管理部の9つのセクションが協力しあい、既成の枠組みを超えた教育コンテンツの創造と提供に、使命感と誇りを持って取り組んでいます。

7. 情報システム部

情報システム部では、ナガセグループ全体の情報システム戦略を推進します。東進ハイスクールの戦略システム『学力POS』は、教育を科学するまさに次世代の学習システムです。開発当初から取り組んできた、合理性・効率性の追求に加え、現在はUser Experienceを向上させています。蓄積された学習結果データは、生徒のモチベーション向上やコンテンツの品質向上のために活用されます。今後は、スマートフォンやタブレットといったマルチデバイスをも有効活用したシステム開発、グローバル展開に必要なIT基盤など新たな取り組みに果敢にチャレンジし、業界をリードする教育システムを創出していきます。

8. AI教育開発部

生徒の大巾学力向上のため、AI・ビッグデータと人の知恵・ノウハウを組み合わせ、生徒一人ひとりに最適な学びを提供する新しい教育システムを開発します。「生徒個人の東進での学習履歴」、「分析された入試問題データ」、「過去の先輩の学習データ」を活用して、AIにより生徒一人ひとりの得意・不得意に合わせた演習を提案するシステムを開発。ナガセグループ全体で、毎年30万人を超える生徒が利用する学習システムを持つ当社だからこそできる、本物のデータに基づいたシステムです。

9. オンライン学校事業部

これまで当社が培ってきた「オンラインで意欲的に学び、学力を伸ばす」ためのノウハウを元に、2020年に開校した、新しい自宅オンライン学習の仕組みが「東進オンライン学校（東進オンライン学校小学部、東進オンライン学校中学部）」です。「教育の機会均等」への取り組みとして、算数・数学の教科書レベルの学力定着を図るわかりやすい授業と、夢と志を育む「未来発見講座」を提供しています。今後も更なる教務内容・システムの充実を進め、オンライン学校を拡張していく予定です。

10. 国際事業本部

ナガセのもつ最新の教育システム及び教育手法を海外に発信することで、世界中の人たちの夢を育み、力を伸ばし、人生を豊かにする教育のグローバルスタンダードの実現をミッションとしています。英語事業をはじめ、東進ハイスクール、四谷大塚、イトマンスイミングスクールなどで培った「心知体」を育むノウハウやシステムなど、当社が持つあらゆる資源を活かし、海外展開に取り組んでいます。同時に海外の優れた教育コンテンツを発掘し、日本だけでなく、世界中の人たちの教育に活用していきます。

11. 出版事業部

出版事業部は、自社で教育現場を持ち、直接指導を行っているという他の出版社にはないナガセならではの優位性を活かし、最新の出題傾向や教育理論をスピーディーに反映させた“未来を先取りした”参考書を出版しています。これまで『名人の授業シリーズ』、『レベル別問題集シリーズ』、『一問一答シリーズ』や『一億人の英文法』といった数多くのロングセラー、ベストセラー参考書を刊行してきました。また、近年は書籍の出版に留まることなく、スマートフォン向けの教育アプリを発行するなど、既存概念にとらわれることなく新たな分野にも果敢に挑戦しています。英多彩な出版活動を通じて幅広い世代、そして世界にナガセの教育理念を発信し続けています。

12. 広報部

ナガセの教育理念とその取り組みについて、より多くの人々に伝え広めるのが広報部です。テレビCM・ウェブサイト・パンフレットなどによる広告宣伝や、マスコミを通じたパブリシティの活動により、ブランド構築と生徒募集を行います。例えば、ユーザ数100万人を超える教育業界最大規模のウェブサイト『東進ドットコム』や、全国50万人が愛読する学習情報紙『東進タイムズ』など様々なメディアを活用して、大学受験・教育情報の提供を行なうとともに、人財育成のためのメッセージを発信し、グループ全体のブランド構築に努めています。